

まちのわだい



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課（☎6550）までお知らせください。皆さんからの情報をお待ちしています!!

思い出の里山を みんなが集まる場所に

村井・太田山の公園づくり

3月5日（日）、村井1・2・3区の理事や町代、専務役員の皆さん30名により、村井にある「太田山」に、シダレザクラやソメイヨシノ、ヤマモミジなど合計37本を植樹されました。

太田山は、村井の50～60歳代の方々にとつて、幼いころカブト虫つかみなどをして遊んだ思い出の山。かつては山の木を売って、日野祭の神輿の修復代に充てておられましたが、人が入ることもなくなり、山がすっかり荒れてしましました。「思い出の山を村井のみんなが集まる公園にしよう」と理事会で提案がされたことがきっかけで、太田山の公園づくりが始まりました。

理事の方の手により、約4ヘクタールにある何百本もの木を約40日かけて伐採し、荒れた山を開いて整備されました。今回は、その整備された場所に植樹し、シカ・イノシシ除けの網をかぶせるなどの作業が行われました。「何年かけてゆっくりと造っていきたい」と、話されています。



▶茶人でもあった氏郷公を思い…



▶家族みんなで力を合わせて

私の桜、きれいに咲いてね ダリア園で花木の植樹

3月4日（土）5日（日）の2日間、花の郷・ダリア園（鎌掛）で、花木の植樹が行われました。町内外からたくさんの方が参加され、園内に55本の桜と500本のあじさいが植えられました。

自分が植えた桜には名札を付けることができ、子どもの誕生記念や入学祝いなど、木に込められた思いはさまざま。参加者にはつきたてのお餅がふるまわれました。来年には、きれいな花を咲かせてくれることでしょう。

氏郷公の軌跡をたどる

蒲生氏郷公ゆかりの地観光展

2月25日（土）から3月21日（火）まで、旧正野薬店開館1周年と蒲生氏郷公生誕450年を記念し、旧正野薬店において「蒲生氏郷公ゆかりの地」観光展が開催されました。

氏郷公に関する写真や資料、松阪市・会津若松市の民工芸品の展示や販売が行われ、来館者は、今も残る氏郷公の足跡を熱心に見入っておりました。

また、氏郷公は茶道の心得もあり、千利休の高弟「利休七哲」の一人でした。そのことにもちなみ、3月5日（日）にはお茶席が催され、来館者の心を和ませていました。



まちのわたり



「太田山」は自分たちの財産であることをみんなが意識づけてほしい。そして、この財産を自分たちで守っていきたいと思つています。今後、若い人のアイデアがどんどん出され、活用してもらえるよう、まずはみんなの憩いの場として整備していきます。私も定年を迎え、育ててくれた地域に恩返ししたいという思いで取り組んでいます。



▲村井総代　おおた　かつひこ　勝彦さん

育ってくれた地域に恩返しを



▶魚をおろすのが難しい！

3月11日(土)、必佐公民館で「男の料理教室」5年目に幸造さん(小谷)と2名の健康推進員の指導のもと、7名の参加者らが、さんまのかば焼き・いかの南蛮焼き、新芽の天ぷらなどを作られました。山中さんは、「美味しくて体に良いものを食べてほしい」との思いで活動を始められ、月1回の教室は5年目を迎えられました。40から90歳代までの幅広い年代層の方が楽しく調理されています。地区や性別に限らず、広く町民の皆さんへの参加を呼びかけておられます。詳しく述べ、必佐公民館

▲(52)3091へお問い合わせください。



▶友人からの手作りの金メダルを胸に抱負を語るみささん

トリノオリンピックのモーグル競技の興奮から立ちよつて1か月の3月11日(土)、日野公民館で「伊藤みき選手・帰国報告会」を開催。応援ツアーや地元応援会に参加された皆さん、大会の感想や今後の伊藤姉妹への期待などを熱く語つてくださいり、日野少年少女合唱団から温かい激励の歌が贈られました。

みささん、さつきさん、母親の敦子さん(あつさんの代理として)は、4年後のカナダ・バンクーバーオリンピックに向けて「姉妹で出場できるよう頑張りますので、応援よろしくお願ひします」と宣言されました。

美味しくて体に良いものを

「男の料理教室」5年目に